

Minami Kyushu University Syllabus						
シラバス年度	2021	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科	
科目名称	健康管理概論 [Health Management]			実務経験教員担当	○	アクティブ ラーニング
科目コード	304600	授業形態	講義	単位数	2	配当学年 3年次
教員氏名	木村 志緒／谷口 尚大郎			学位授与の方針との関連	DP1(1) DP1(2) DP3(5)	
授業概要	健康管理概論は、「社会・環境と健康」分野に位置付けられている。本授業では、まず、健康に関連する行動（身体活動、喫煙、飲酒、睡眠など）について学習する。次に主要疾患（がん、循環器疾患、代謝疾患、骨・関節疾患、感染症など）の疫学について学習する。さらに社会保障制度、医療制度、福祉制度などについて学習する。【知識・理解を応用し活用する能力】定期試験の評価割合を約50%、残り約50%は授業前後の課題正答率としており、課題提出期限を過ぎたものは0点とみなすので、スケジュール管理を行って提出遅れないように注意すること。【自己管理能力】					
関連する科目	事前に公衆衛生学を履修すること					
授業の進め方と方法	(1)第2,3,5,6,8,9,11,12,14回の構成は下記の通り 授業前半：教科書と事前配布プリントを用いた説明 授業後半：練習問題等への取り組み(時間内に終わらなかった場合は時間外に組み込むこと) (2)第4,7,10,13回の構成は下記の通り 授業の前半：提示された問題を解く(ダウンロード後、各自印刷可) 授業の後半：教員の解説を聴き、自己採点を行い、点数をユニパで提出 (3)第15回目：谷口先生による講義を聴く					
授業計画	<p>第1回 木村担当：本授業の概要説明、BGなどの復習 1年次に学習した食事バランスガイド等について復習する</p> <p>第2回 木村担当：健康に関する行動と社会 健康の生物心理社会モデル、NCDの概念、健康日本21等について学習する</p> <p>第3回 木村担当：確認問題(1) 第1～3回で学習した事柄についての問題</p> <p>第4回 木村担当：身体活動、運動～飲酒行動 健康づくりのための身体活動基準・指針、喫煙・飲酒の状況や健康リスク等について学習する</p> <p>第5回 木村担当：睡眠～歯科保健行動 健康づくりのための睡眠指針、8020運動の成果等について学習する</p> <p>第6回 木村担当：確認問題(2) 第5～6回で学習した事柄についての問題</p> <p>第7回 木村担当：がん～骨・関節疾患 がん検診項目、部位別がん死亡率推移、骨粗鬆症、ロコモティブシンドローム等について学習する</p> <p>第8回 木村担当：感染症～自殺など 感染症法に基づく感染症の分類、神経性食欲不振症の症状、わが国の自殺の現状等について学習する</p> <p>第9回 木村担当：確認問題(3) 第7～8回で学習した事柄についての問題</p> <p>第10回 木村担当：社会保障～医療制度 保健所と市町村保健センターの違い、わが国の医療費の現状等について学習する</p> <p>第11回 木村担当：福祉、母子保健（マスキリーニング） 福祉政策の推移、ノーマライゼーション、タンデムマス法等について学習する</p> <p>第12回 木村担当：確認問題(4) 第10～11回で学習した事柄についての問題</p> <p>第13回 木村担当：健やか親子21、成人保健 母子保健政策の推移、特定健診・特定保健指導について学習する</p> <p>第14回 木村担当：確認問題(5) 第13回で学習した事柄についての問題</p> <p>第15回 谷口担当：科学的根拠に基づいた栄養指導を行うために</p>					
授業の到達目標	①国家試験に必要な基礎的な知識を身につける ②社会人となった時に管理栄養士として必要な知識、考え方などを身につける					
授業時間外の学修	【予習】回ごとのテーマについて教科書等を読み、例題を解く（60分程度） 【復習】練習問題を解き、回ごとのテーマについて確認問題に向けてノート等を整理し、問題を解く際に活用できる状態にしておく（60分程度）					
課題に対するフィードバック	・例題、確認問題は授業中に解説する ・練習問題は解説を提示する	評価方法・基準		以下の項目に基づいて評価する 1) 定期試験：約50% 2) 例題・練習問題・確認問題：約50%		
テキスト	カレント 改訂 社会・環境と健康 公衆衛生学（建帛社）					
参考書						
備考						